

みちしお



令和5年7月178号

<編集・発行>

広島市東区社会福祉協議会
東区ボランティアセンター

〒732-8510 広島市東区東蟹屋町9-34
東区総合福祉センター4階

TEL (082) 263-8443

FAX (082) 264-9254

E-mail: higashi@shakyohiroshima-city.or.jp

<http://www.shakyo-hiroshima.jp/higashi/>



令和5年5月8日、新型コロナウイルス感染症の位置づけは「5類感染症」となりました。街では多くの観光客を見かけるようになり、中止されていた行事が再開されるなど、社会生活のさまざまな場面で日常が戻りつつあることを感じますね。引き続きしっかりと感染対策をしながら、皆さんの活動をサポートさせていただきます！

新

グループが発足しました!!

今年度、東区ボランティアグループに新しいボランティアグループが発足しました。名前は『ぼるけーの会』。視覚障がい者や高齢者に向けて、スマートフォン(ボイスオーバー機能付)やパソコンなどのサポートをする活動をされています。

発足のきっかけやその思い、活動内容などを代表の辻村さんにお話いただきました。



ぼるけーの会
代表：辻村さん

Q) 発足のきっかけを教えてください。

A) 急激な情報化の中、スマートフォンやパソコンが使えなければ不便なことがたくさん出てきましたが、視覚障がい者や高齢者は置いてきぼりになりがちです。実際に「困っている」という声を聞くことが多くなり、サポートできる場にしたいと、この会を発足しました。



定例会の様子

Q) スマートフォンやパソコンを使用することで便利になる一方で不便を感じる方もいらっしゃるということですね。ところで、グループ名がとても印象的です。由来を教えてください。

A) 会員の一人の学生時代のニックネームをもじりました。また、「困った!」の声がとても大きかったのでこの名前になりました。火山を意味する「ぼるけーの(ボルケーノ)」には困っている方の気持ちの大きさも込められているのです。

Q) 会員のニックネームをもじったとは(笑)

困っている方の気持ちも込められているんですね。現在どのような活動をされているのでしょうか。

A) 会員は16名です。数多くの勉強会を行って会員のスキルアップに努めています。そのほか、視覚障がい者の会からの依頼

を受けて、講習会や個人宅への訪問サポートもしています。

Q) とても精力的に活動されていますね。会員にはどのような方がいらっしゃるのですか?

A) 90歳をはじめいろいろな年代の方がいます。視覚障がい者や高齢者にパソコン、スマートフォンをサポートできる人やサポートを受けたい人が会員で、皆さん、やる気のある人ばかりです。

Q) 頼もしいですね!では、今後の抱負を教えてください。

A) 地道にコツコツ研鑽を重ねていきたいと思っています。

Q) 日々研鑽ということですね。見習わなければ!

では、最後に読者に一言メッセージをお願いします!

A) 今、ボランティア活動をする人が減っています。時間にゆとりがある方や社会とつながってみたい方は、ボランティア活動という自分を活かせる場があることを知ってもらいたいです。

社協) 心に響くメッセージをありがとうございます。皆さんの今後のご活躍に期待しています!
辻村さん、ありがとうございました!



移動支援アプリの
検証

新

メンバー加入のお知らせ

今年度、新たにボランティア活動を始められた濱田さんです！

パソコン道場 濱田さん



パソコンに関わるボランティアをインターネットで検索し、『ボランティアサロン パソコン道場』にたどりつきました。見学させていただき、自由でほのぼのとしたムードの道場で確かに“サロン”と感じました。「気楽に続けられるよ」と声をかけていただいて入会することになりました。

自分の勉強になるとともに、何か皆さんの役にたつことができればと思っています。社協にはいろいろなグループがあり、新人大歓迎とのことですので、まずは気軽な参加もおすすめです。

各ボランティアグループでは一緒に活動して下さるメンバーを随時募集しています。ボランティア活動に関心のある方は、東区社会福祉協議会までお気軽にお問合せください！

東区社会福祉協議会 TEL：082-263-8443

災害への
備えは
大丈夫ですか

このところ日本各地で地震が頻発しており、南海トラフ巨大地震を意識する機会も増えました。まとまった雨の多いこの時期は、水害も心配ですね。

そんな今だからこそ、いざというときのためのご自身の備えを再確認してみませんか？

突然ですが

防災チェック！

あなたはいくつYESに○がつくでしょうか？

【問1】家具が転倒しないように固定している。

YES / NO

大地震が発生したときには「家具は必ず倒れるもの」という認識が必要です。



【問2】食料・飲料・防災備蓄品を家族の人数分準備している。

YES / NO

例：飲料水3日分（1人1日3リットルが目安）

非常食3日分の食料として、ご飯（アルファ米など）、ビスケット、板チョコなど
トイレットペーパー、ティッシュ、マッチ、ろうそく、カセットコンロなど
普段の生活で利用しているものを使いましょう。食品はローリングストックを心がけると良いですね。

【問3】非常持ち出しバッグの準備はできている。

YES / NO

非常時に持ち出すべきものをあらかじめリュックサックに詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるようにしましょう。

【問4】家族同士で安否情報の確認方法が決まっている。

YES / NO

日頃から安否確認の方法や集合場所などを話し合っておきましょう。

災害時は携帯電話もつながりにくくなります。災害用伝言ダイヤルサービスの利用もおすすめです。



【問5】避難場所や避難経路は確認していますか。

YES / NO

防災マップやハザードマップで確認しておきましょう。



YESはいくつ
だったかにゃ～

防災の参考になる情報がたくさん！ぜひチェックしてみてください。

災害に対するご家庭での備え～これだけは準備しておこう！～ 首相官邸ホームページ～

首相官邸 災害



「首相官邸 災害」で検索！

災害ボランティア

事前登録募集！！

広島県社会福祉協議会では令和5年度災害ボランティアの事前登録を募集しています。

平成30年7月豪雨災害以降も県内で大雨による被災が続いており、今後も小・中規模の災害を含めて、備えが求められます。令和3年大雨災害では1,000人を超える事前登録者のうち約370人が活動に参加くださり、被災者を支える大きな力となりました。

いざという時のために、日頃からできる備えとして、皆さまの力をお貸しください。

活動までの流れ（イメージ）



- ①ボランティアの情報をWebフォームから事前登録
- ②災害発生時に送付するメール案内から活動日時・場所を予約登録
- ③当日活動時にはQRコード活用等による分散受付、分散待機
 - ※登録後、災害支援に関する運営訓練等の案内やアンケートをお送りする場合があります。
 - ※②、③は被災規模・内容等により別の手段で実施する場合があります。

事前登録はこちらから



登録対象：広島県内在住者（個人・高校生以上）

※ただし、広島県に隣接し、生活圏を同じくする県外在住者を含む。

登録期間：令和5年4月3日～令和6年3月31日

※登録は自動継続しないため、毎年度の新規登録手続きが必要です。

活動内容：県内発災時の被災者支援（住家などの生活復旧活動等）

登録方法：ホームページの専用フォームから



スマホで読み取ってね

【お問合せ】 広島県社会福祉協議会 広島県ボランティアセンター 電話：082-254-3506

東区社協

今年もやります！

防災月間

毎年恒例となった防災月間。今年は「被災者の体験談から学ぼう!!」というテーマで開催します。まだ記憶に新しい平成30年7月の豪雨災害を中心にパネルや映像で様々な「あの日」を紹介します。被災された皆さんの経験を自分の身に置き換えて考えていただき、これからの備えにつなげていただきたい…そんな思いを込めて作り上げました。

今年は「ひろしま自然災害 VR体験」コーナーもあります。

皆さまぜひお立ち寄りください。

開催期間：令和5年7月1日～7月31日（8:30～17:15）

※休館日7月16日を除く

※VR体験コーナーは平日のみ

場 所：ボランティアサロン（東区総合福祉センター4F）



（昨年度の防災月間の様子）



ボランティアグループの皆さんに
今年度の「抱負」や「思い」を
お聞きしました！

今までどおり、
和気あいあいと活動
したいです。

東区男性ボランティア
東男

メンバーが
増えますように

ボランティアサロン
パソコン道場

コメントをくださった
グループの皆さま、
ありがとうございます！



コロナ禍が落ち着けば
リスナーさんとの交流会
等も再開する予定です。

音訳ボランティア
そよ風の会

コロナ規制の緩和に伴い、依頼も
増えることと思います。会員一丸
での対応で乗り切りたいと思います。
東支部も会員減少の傾向にあり、
少しでも要約筆記に関心を持っていただ
けるよう、周知に努めたいと思います。

広島市要約筆記サークル
おりづる東支部

各活動、グループ毎での
交流及び情報交換。
(この3年半位の間、集ま
りをしていません。)
皆さんで情報共有し意見交
換等したいです。

温品福祉ボランティア
ぬくもり

耳の聞こえない人が
いつも来られるという
サークルではありません
が「地道にコツコツ活動
していく」です！

手話サークル
おやゆびひめ

コロナも終わりつつあり
いままでのように日常的
にグループ一同ボランティア
にまい進していきます。

ハートフルボランティア
「とりの巣」

点字そのものよりも
パソコンを使つての講習をメイン
にシフト変換してはと考える。
そのために今年度は助成金を活用
して少なくとも5台のノートパソ
コンを揃えたいと思います。

点訳サークル
スターシックス

ボランティア活動
について体験報告
したい。

JR広島病院
ボランティアグループ
スマイル



新

役員が決まりました

4月27日(木)、第一回ボランティアグループ連絡会
を開催しました。てんこもり講座や交流会について意
見を出し合いました。また、今年度の役員も決定！
新体制でのスタートです。
新役員は右の皆さんです。よろしくお願いします！！

代 表	堅山さん (ハートフルボランティア とりの巣)
副代表	土手さん (点訳サークル スターシックス)
会 計	佐島さん (音訳ボランティア そよ風の会)
監 査	長船さん (温品福祉ボランティア めくもり)

一年間よろしく
お願いします



知ってる？

Vol.2

「SDGs」って？

2015年に国際連合サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に定められた17の目標が「SDGs(持続可能な開発目標)」です。世界のすべての人が取り残されずに、安全安心な人間らしい暮らしができること、地球に住み続けられるよう環境問題も解決・改善することを目指しています。目標の中には「パートナーシップで目標を達成しよう」(17番目の目標)があります。いま、皆さんがされているボランティア活動もパートナーシップで成り立っていますから、SDGsにつながっているということですね。そのほかの目標もぜひチェックしてみてください。

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



【編集後記】今年度最初の『みちしお』、ボランティアの皆さまにご協力いただきながら、やっと発行することができました。今年度はカープも新井新監督を迎えましたが、弊紙でも「新グループ」「新メンバー」「新役員」と3つの「新」をご紹介しました。ボランティアをやりたい人が少ない、メンバーが増えないなどの声が多く聞かれる中で、嬉しいお知らせですね。そして、改めまして今年度「新」しくボランティア担当となりました岸本と申します。晴れの国岡山出身、カープ観戦が好きです。ボランティアのことは目下勉強中。まずは皆さまのお顔とお名前を覚えたいと思っています。昨年度から担当の矢田ともども、どうぞよろしくお願いいたします！(岸本)